

楓通信 . 91

冬の湯ノ湖にやってくる水鳥たち。

このお尻とお顔はだ~れ？

正しい組み合わせを線で結んでみよう！

カワイイカール

① •

白黒お尻

② •

黒い尾羽

③ •

おしゃれな長い羽

④ •

• A

緑と紫の
カラフルヘッド

• B

黒い首輪

うろこ模様

• C

チョンマゲヘッド

黄金の瞳

• D

キレイな緑ヘッド

白い首輪

黄色の
くちばし

正解と解説は次のページへ！

日光湯元ビジターセンター
奥日光の情報誌 No.91

2011. 1. 31

年6回発行・一部100円
年間購読料1000円（送料込）

年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、
郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。
(年途中からでもどうぞ！) 振替 No.00370-3-7232

NIKKO NATIONAL PARK

(財)自然公園財団 日光支部

〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター内

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

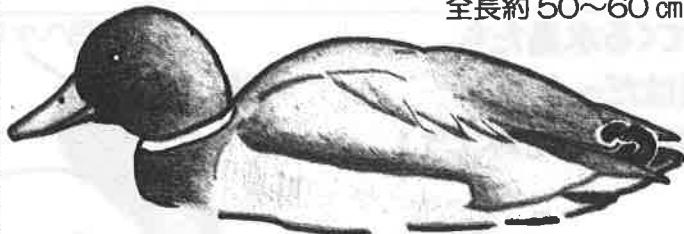
大集結！湯ノ湖のカモたち

冬に湯ノ湖に集まるカモたち。それぞれとっても個性派ぞろい！

今の時季だけしか見られないカモたちを見逃すな！！（ここで紹介するのは全てイケメンのカモたちです）

とっても人懐っこい マガモ

全長約 50~60 cm



【チャームポイント】

- ・青や緑に輝く頭
- ・クルッとカールしたかわいい羽

【特技】

- ・水面逆立ち採餌！
- ・くれくれエサねだり ※でもあげちゃダメ！

侍？忍者？

キンクロハジロ

全長約 40~47 cm



【チャームポイント】

- ・頭のちょんまげ
- ・黒い体に目立つ白いお腹

【特技】

- ・すいとんの術（長時間潜水）
- ・水中に出たり入ったり、疲れ知らず！

昼間よく寝る ホシハジロ

全長約 50~60 cm



【チャームポイント】

- ・充血気味？の赤い目
- ・きわ立つ茶頭と白い体

【特技】

- ・寝ながら水面泳ぎ
- ・決まった場所に集まる！

会えるとラッキー!! ヨシガモ

全長約 46~56 cm



【チャームポイント】

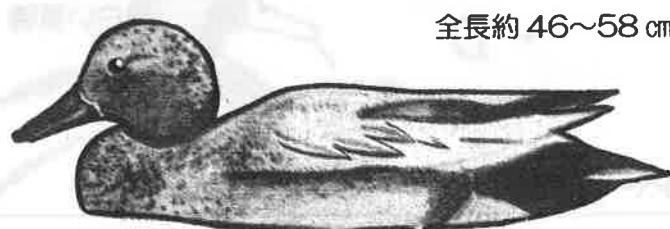
- ・輝く緑色(紅紫色)、ナポレオン帽子型ヘッド
- ・おしりにかかる長い羽

【特技】

- ・目立ちオーラ
- ・優雅な振る舞い？

大人系ファッション オカヨシガモ

全長約 46~58 cm



【チャームポイント】

- ・全体的にモノクロ
- ・おしりには黒パンツ

【特技】

- ・他のカモにまぎれる（地味なので気づきにくい）
- ・オスメス仲良く逆立ち採餌！

魚捕り名人

カワアイサ

全長約 60~70 cm



【チャームポイント】

- ・平べったい体
- ・先がかぎ爪のような長いくちばし

【特技】

- ・水面から獲物をロックオン
- ・必殺ノコギリ歯（捕まえた獲物は逃がさない！）

湯ノ湖 水鳥調査結果

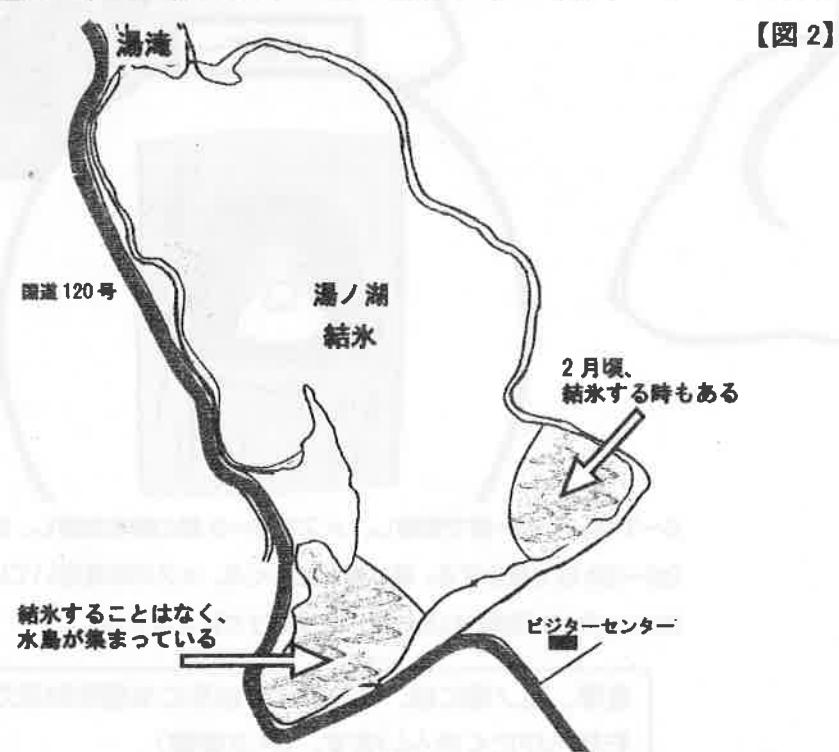
私たちスタッフは、10月から4月の冬季期間の各月2回、湯ノ湖に渡ってくる水鳥の数を調査しています。この湖は豊富な水草があり、生息地として好条件な環境なのか、多種の水鳥を観察することができます。

今回は、これまでのデータ（平成16年～平成22年）を参考にして、毎冬、湯ノ湖にはどんな水鳥がやってくるのかご紹介します。（データは、調査日の天候や、湖の状況により、正確なデータと言いつ切れない点もあります。）

さて、湯ノ湖で一番飛来数の多い水鳥は何でしょう？

10月から12月時季は、ヒドリガモが一番で100羽を超える年がほとんど！次にオオバンで、その後には、キンクロハジロ・ホシハジロ・マガモ・オカヨシガモ・コガモが続きます。

しかし、1月から3月の時季になると順位は少し変わります。一番飛来数が多いのは、オオバンが群を抜いており、平成19年度からその数を増してきました。続いてヒドリガモとなり、他は10月から12月時季と変わりません。



湖がまだ凍結していない10月から12月時季に、水鳥の群れがよく見られるポイントを図1に示してみました。(ただし、水鳥は餌を追って移動しますので、群れが確認されやすい場所を記しています)

しかし、1月から3月時季、湯ノ湖の様子に変化が見られます。図2のように、湖のおよそ3分の2が凍結してしまうのです。だからといって、水鳥の飛来総数は大きく減少することではなく、そのおかげで1箇所で多種の水鳥を観察出来るという、ラッキーな時季でもあります。

さて、湯ノ湖を訪れる水鳥はまだまだいます。少数派をまとめてみました。

- ホオジロガモ ●カワアイサ
- ミコアイサ ●スズガモ ●ヨシガモ
- ハシビロガモ (渡りの途中で立寄るので10月～12月頃に見られることが多い)
- オンドリ ●カツブリ ●カワウ
- アオサギ (中禅寺湖に群れで見られることが多い) ●コハクチョウ (平成16年1月と平成19年12月に目認)

湯ノ湖には多くの水鳥が餌とする豊富な水草があります。しかし、その中には、コカナダモという外来種の水草も含まれており、水質汚濁の原因になることから問題にもなっています。

自然本来の姿とは何か、そこで暮らす生き物と環境とのつながりを考えるためにも、様々な視点からみた情報が必要だと考えております。そのためにも、今後も、調査を続けていきたいと思います。

人気の冬のあいつを大特集！！

ミコアイサ

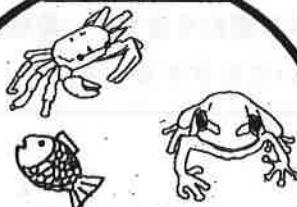
～名前の由来～



ミコはオスの姿が巫女の姿に似ていること、アイサはこの鳥が来ると秋が去り冬が来ることから「秋去」が転じ、ミコアイサ（巫女秋沙）といわれている。また、パンダに似ていることからパンダガモの愛称で呼ばれている。湯ノ湖に来る数は少ないので、出会うと嬉しくなるカモ。

Mergus albellus

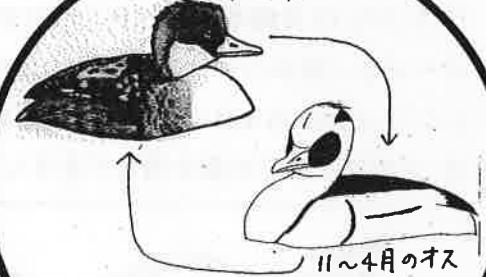
～食べ物～



魚類・甲殻類・カエルなど。
8~30秒ぐらい潜水し、
とらえる。群れでいっせいに潜る性質がある。

～越冬～

8~10月のオス

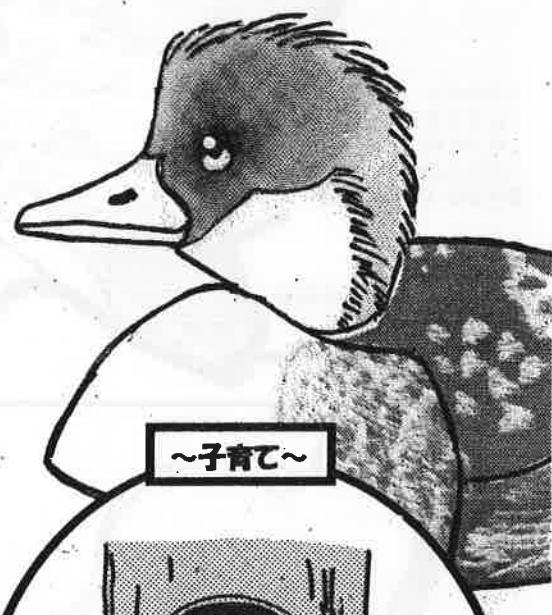


厳しい冬を越すために湯ノ湖にやってくる。その間に次の結婚相手を探す。オスの羽色が変わるのは求愛するためで、8~10月のオスは、メスと同じ姿をしている。この時期は群れる。

～求愛行動～



11~4月は結婚相手を探す時期。グループで求愛行動を行い、1~2羽のメスを巡って2~7羽のオスが泳ぎ回り、頭を背後に振り求愛する。



～子育て～



5~7月、一夫一妻で繁殖し、メスが6~9個の卵を抱卵し、卵は26~28日で孵化する。巣は樹洞につくる。メスが卵を抱いている時につがいは解消されるため、メスだけで雛を育てる。

冬季、湯ノ湖には、ミコアイサ以外にも個性的なカモたちがたくさんいます。(P.2参照)

湯ノ湖でカモウォッキングなんていかがですか？

■イベント報告

【自然へ恩返し!! きれいきれいハイキング in 鳴虫山】 11月6日(土) 参加者:5名

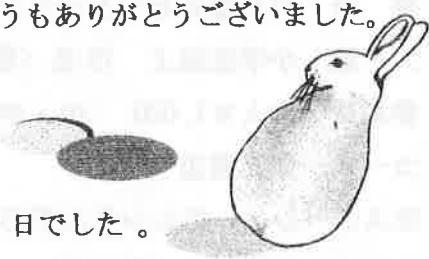
天気は快晴!風もなく、暖かくて絶好のハイキング日和となった当日は、第2回目のゴミ拾いイベントの日でした。ハイキングと題してはいるものの、鳴虫山は尾根沿いを歩くアップダウンの激しい山で、幾度となく立ちはだかる偽ピークと根っこ道に、泣きそうになる(山の名前の由来も、実はここからじゃないか、と思ってしまうほど!)本格的登山道です。

しかし道中ではホオノキの葉っぱ飛行機を作つて飛ばしちゃ大会をしたり、ネイチャービンゴをして遊んだりと、参加者の皆様は和気あいあいと楽しみながら歩いてくださいました。頂上に着き、いよいよゴミ拾いを開始。昔、埋めて捨てられたのであろうゴミ達が、「ココ掘れわんわん!」と言わんばかりに土の中から出てきました。

参加者の皆様のおかげで全員が怪我もなく終えることが出来、ゴミ拾いと登山の両方を一度に楽しめた、大満足のイベントとなりました。お天気にも、参加者の皆様にも感謝です!どうもありがとうございました。

参加者の声: 久々に鳴虫山に登り、新鮮な感じで楽しめました。

ゴミ拾いが楽しかったです。



【初冬の湿原ハイキング】 11月21日(日) 参加者:9名

カラッと晴れた晴天の日。当日は11月の奥日光にしては珍しい、暖かな1日でした。

初めに参加者の皆様と、森の土をちょっと借りて、土はどんなものでできているのか調べてみました。すると…コップ一杯分の土の中から、たくさんの落ち葉、虫、枝、が見つかりました。「あ!こんなのもあった!」、次々に新たな発見をしてくださる参加者の皆様の目は、土を調べる前と後とでは、ぐんと変わっていました。こんなに様々なものが土に含まれているから、森の中には植物があふれているのですね。

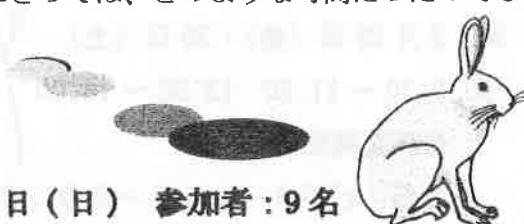
では、湿原はどうでしょうか?国立公園内の湿原の土は採取できないので口頭でのお話でしたが、皆さん「うんうん」と熱心に聞いてくださいました。

湿原と森。どちらも自然ですが、どちらも違っていました。このような環境の変化に合わせて植物たちは住む場所を変えているのですね。

たくさん歩いて、たくさん自然を感じた日。参加者のみなさんにとつては、どのような時間だったのでしょうか?少しでも思い出に残れたら幸いです。

参加者の声: いろいろなことを考える時間になりました。

天気が良くて暖かで、とても楽しい時間でした。



【はじめてみよう!バードウォッキング 冬鳥編】 12月5日(日) 参加者:9名

翼を広げると2mを越えるオオワシ。その姿を見つけたとき、思わず歎声があがりました。一瞬の出来事でしたが、しっかりとその雄姿は今でも目にやきついています。説明なんていりません。ただ見てもらう。それだけで十分伝わるものがあったと思います。

オオワシ以外にも、たくさんの鳥たちと出会ったこの日。

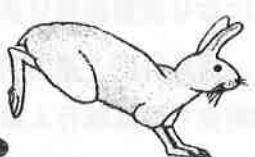
子どもから大人まで、一生懸命に双眼鏡や望遠鏡をのぞいて、鳥たちを探している姿がとても印象的でした。「わーっ、よく見える!」「今までと全然違って見える!」そんな声も聞こえました。

最後に書いて頂いた、皆さんが見たいと願った鳥たち。普段から鳥たちの世界を少し気にしてのぞいてみてください。きっといつかは会えるチャンスがやってくると思いますよ。

是非これからも鳥たちとの素敵な出会いを楽しんでください。

参加者の声: オオワシを見ることが出来て、感動しました。

たくさんの鳥を観察することが出来て、楽しかったです。



日光湯元ビジターセンター

2011年 3月・4月の催し

☆やってみようスノーシュー☆

～はじめてのスノーシュー&雪遊び～

スノーシューを使えば、冬にしかできない遊びができる！

日 時：3月5日（土）・12日（土） 各回 13:00～15:30

集 合：日光湯元ビジターセンター

人 数：小学生以上 15名（雪の野外で活動可能な方／先着順）

参加費：大人¥1,000 小・中学生¥800

コース：湯元周辺

※スノーシューのレンタルが必要な方は、別途代金が発生します。

スノーシューレンタル代 ¥1,500（大人）

¥ 500（小学生以下）

パウダースノーで、一緒に遊ぼうよ♪



カンタン♪ 缶ドルランタン作り

～予約不要!! 手作りランタン～

空き缶で、キャンドルランタンを
カンタンに作っちゃおう!!

日 時：3月29日（金）・30日（土）

9:30～11:30 13:30～16:00

※所要時間約20分

当日、ビジターセンターカウンターにて、受付します。

場 所：日光湯元ビジターセンター カウンター

参加費：ひとつ¥200（材料費・キャンドル代含む）



☆やってみようスノーシュー☆は、
2011/2/12（土）より受付開始です。

定員になり次第締め切ります。

また、実施日の1週間前に受付終了となります。

その時点で最低催行人数5名に達しない場合は、中止となる場合がございます。

ただし、申込み締切り日以降でも、

定員に達していない場合は受付けておりますので、お問合せください。

大きな!!

まるるい缶バッヂ作り体験

～予約不要!! あなただけのオリジナル缶バッヂ～

自分で描いたイラストが、
直径12cmの
大きな缶バッヂになっちゃいます。

日 時：開館日随時、受付します。

※所要時間約20分

場 所：日光湯元ビジターセンターカウンター

参加費：ひとつ¥300（材料費含む）



3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		休館日				やってみよう スノーシュー
6	7	8	9	10	11	12
		休館日				やってみよう スノーシュー
13	14	15	16	17	18	19
		休館日				
20	21	22	23	24	25	26
		休館日				
27	28	29	30	31		休館日

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
					缶ドル ランタン	缶ドル ランタン

開館日および開館時間

3月 9:30～16:30

※3月のみ水曜日休館

4月 9:00～16:30

(財)自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

■ニュース

【湯元スキー場・光徳クロスカントリースキー場オープン】

皆様の願いが通じたのか!? オープン直前に大雪がやってきたおかげで、2010年12月23日、湯元スキー場は無事に開場を迎えました。100%天然の雪で出来た湯元スキー場は、この地域特有のさらさらのパウダースノーでふかふかの雪の感触を楽しめ、ソリ遊びをする子供どもたちにも大人気です。

●イベント…3月19日(土)・20日(日)日光湯元温泉ファミリーフェスティバル感謝祭

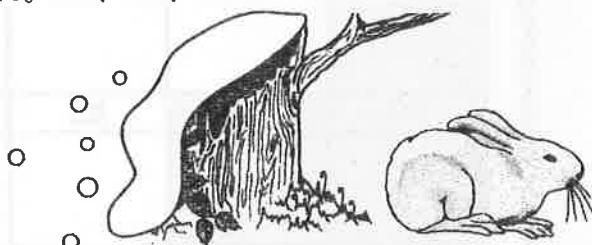
19日(土)スキー&スノーボードレース

20日(日)親子で宝さがし&そりレース

※詳細については、日光湯元スキー場 <http://www4.ocn.ne.jp/~s-yumoto/> で確認ください。

また、光徳クロスカントリーコースもオープンしました。1km、3km、5kmコースがございますので、自身の体力と相談しながらお楽しみください。

※各問合わせ先は、P.11 スキー情報を参照ください。



【武射祭】

1月4日、日光二荒山神社中宮祠で、室町時代から続くとされる新春恒例の神事「武射祭」が披露されました。武射祭はその昔、栃木県の二荒山（ふたらさん＝男体山）の神「大蛇」と群馬県の赤城山の神「大ムカデ」が戦場ヶ原で戦った際、弓の名手「猿丸（さるまる）」が大蛇に加勢し大ムカデの目を射抜き、二荒山神が勝利を収めることができたという故事に由来します。その故事にならって、神官と、かみしも姿の氏子代表が「やあー」という勇ましい掛け声とともに、1年間の無病息災の祈りを込め、赤城山に向かって矢を放ちました。

放たれた矢は、札所で災難除け開運御守をつけた破魔矢にしてもらい、持ち帰ることができます。観光客の中には、放たれた矢を拾おうと雪の中を駆け回る方もいらっしゃいました。

【楓通信が新聞に！】

1月3日「栃木よみうり」（毎週金曜日発行）という読賣新聞の折り込み紙に、われらが『楓通信』が紹介されました。（ぱちぱちぱち・・・）その反響はスタッフが想像した以上に大きく、大変ありがたいことに、新聞

90号は戦場ヶ原がどのよ
り組んでいた。モノクロ印
刷だが、大自然への思いが
伝わってくる内容だ。
62・2321。団日光支部
み1000円。自然公園財
62
23
21。
販売。年間購読料は送料込
A4判、モノクロ。同セ
ンターで、一部100円で
は「奥日光の動物や虫をよ
く観察して描いていた
い」と情熱を傾けていた。
語だ。神奈川県出身で3年
目のフクベーこと福地さん
を舞台にした動物たちの物
語だ。タツブの福地孝平さん(23
歳)が創作する。今回は「キツ
ツネを主人公にしたマンガも、ス
キ、ホンドテンの紹介やキ
ツネを主人公にしたマンガが
号になった。雪の季節を迎
一センターが発行する奥日
光の情報誌「楓通信」が90
号になった。雪の季節を迎
【日光】日光湯元ビジタ
ーセンターが発行する奥日
光の情報誌「楓通信」が90
号になった。雪の季節を迎
え、ホンドテンの紹介やキ
ツネを主人公にしたマンガが
奥日光をPRしている。

見て年間購読を申し込んで
くださった方も現れるほど!
この手作り感たっぷりの『楓
通信』が、これからも皆様に
楽しく読んでいただけますよ
う心をこめて・・・。スタッ
フ一人一人が、日々の情報収
集を怠らず、正確で楽しい自
然情報誌を発行し続けていき
たいと、改めて身が引き締ま
る思いでおります。

今後とも、『楓通信』をどう
ぞ宜しくお願いします。

←(1月3日掲載
「栃木よみうり」新聞より抜粋)

■スタッフコラム

このコーナーは、毎号違うスタッフが思い思いに書いていきます。今回の担当は、古川温子。

【探偵気分】

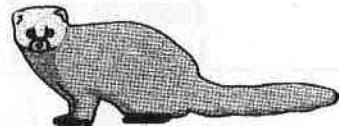
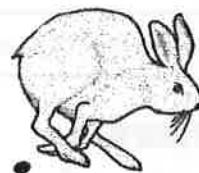
私が奥日光に来てから早や9カ月、奥日光の様々な場所を歩きました。自然の中を歩くときの楽しみは、フィールドサイン（動物の痕跡）を探すこと。動物の食べ跡や糞、または獣道を見つけては、どんな動物がどんな行動をしていたのか想像を巡らせるのが好きです。

特に、フィールドサインの中で私のお気に入りは糞。「糞なんて汚い！何が楽しいの？」と思われる方もいらっしゃるでしょう。侮るなかれ、糞には、糞でしか知ることが出来ない情報があるのです。学生時代に動物の糞を研究して以来、動物によって糞をする場所・大きさ・形・色が違うことや、糞の内容物から食べ物を知ることができるという楽しさを知りました。以後、糞を見かけると、ついつい観察したり、棒でいじったり、時にはお持ち帰りしたりします。傍から見れば、怪しさ満点の私。ビジターセンターのスタッフ以外に、お客様からもついに「うんちのあっちゃん（温子なので）」と呼ばれるようになりました（嬉しくも複雑な気持ち…）。

最近は、糞ではなく別のフィールドサインがマイブーム。それは動物たちの足跡。雪が積もっているこの時季だからこそ見付けやすいものです。雪上にはっきりと残る足跡を辿ると「足跡が消えた！木に登ったのかな？」「私達が普段歩く道を動物も使うんだ！」など、歩いた道から、新たな発見があります。

自然の中では出会えることが少ない哺乳動物（だからこそ出会えた時の喜びはひとしおですが）。フィールドサインから推測した動物が正解であると判明したら、動物と同じ目線で同じ気持ちになることができたと感じ、まるで自分がその動物になれたかのようです。それこそが私の至福の瞬間。

皆さんも、動物の探偵となって、雪の野外に出てみませんか？



■環境省より

【戦場ヶ原木道の利用について】

積雪のため、戦場ヶ原の木道は非常にすべり易くなっています。また、木道が単線から複線になる箇所では、木道の踏み外しに十分ご注意下さい（注意看板が設置されています）。圧雪することで湿原植生に影響を及ぼすことがありますので、木道沿いにつけた目印に注意し、木道から外れないようご協力をお願いします。

■奥日光の気象情報

■ 2010年の平均気温・湯元

	3月	4月
最高気温	7.2	11.6
最低気温	-3.8	-1.1

■ 2011年日の出入り（宇都宮）

	3月	4月
日の出	6:12	5:28
日の入	17:34	18:02

■天文情報

	3月	4月
新月	5日	3日
満月	20日	18日
4月23日 こと座流星群が極大		

※自然公園財団日光支部公園班の記録より

※国立天文台ホームページより

※日本流星研究会ホームページより

■歩道情報

場所	状況
光徳入口～北戦場ヶ原～泉門池	積雪季のコース目印として赤いリボンを設置しています。雪により歩道も見えづらくなりますので、コースアウトにご注意ください。
小田代原	
小田代原～赤沼	
中禅寺湖一周	積雪のため、春まで一部通行止めです。
湯ノ湖一周	積雪のため、春まで山側のコースは通行止めです。

※積雪季は夏季等とはコースが変わる箇所があります。

場所	状況	お問合せ先
男体山	10／25～5／4まで閉山	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】

■交通情報

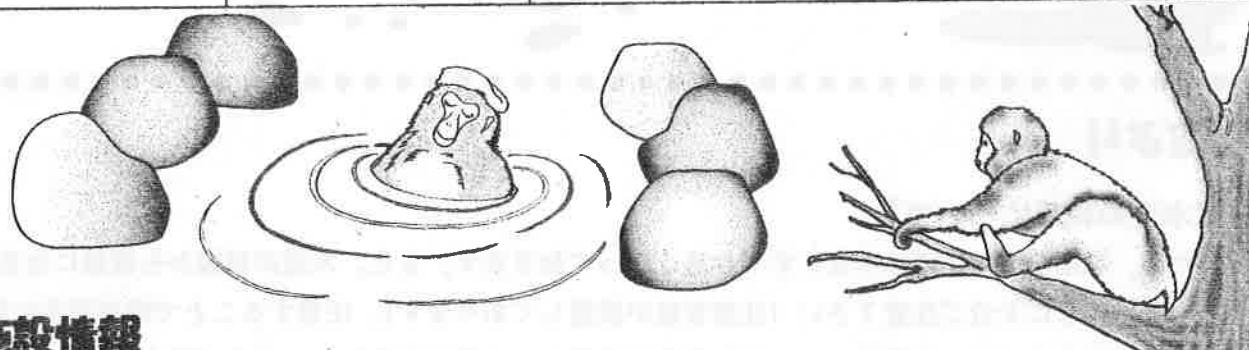
！道路の冬期閉鎖！

※以下の日程は予定です。雪の状況によって毎年変動があるので、期間の前後は事前に確認をしてください。

道 路	閉鎖期間	お問合せ先
中宮祠足尾線（旧中禅寺湖スカイライン）	11／26～4／8	栃木県日光土木事務所 【0288-53-1211】
金精道路	12／24～4／22	同 上
山王林道（奥鬼怒林道）	12／1～4／27	県西環境森林事務所 【0288-21-1178】

！各種交通機関の営業期間！

交通機関	営業	お問合せ先
低公害バス	4／26～	日光自然博物館 【0288-55-0880】
日光白根山ロープウェー	冬営業は、5／8まで	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
中禅寺湖遊覧船	4／9～	(～3月) 東武興業日光営業所 【0288-53-0901】 日光湯元ロッヂ 【0288-62-2532】 (4月以降) 船の駅中禅寺湖 【0288-55-0360】



■各施設情報

場所	営業開始予定	お問合せ先
赤沼情報センター	4／26～	
イタリア大使館別荘記念公園	4／1～	日光自然博物館 【0288-55-0880】
中禅寺湖湖畔ボートハウス	4／1～	
魚と森の観察園	3／20～	中央水産研究所内 水面研究部 【0288-55-0055】
日光湯元レストハウス	4／1～	(～3月) 山のレストハウス 【0288-63-3535】 (4月以降) 日光湯元レストハウス 【0288-62-2156】
無料休憩所（湯元）	4月上旬～	日光湯元ビズターセンター 【0288-62-2321】
足湯	4／16～	

■トイレ情報

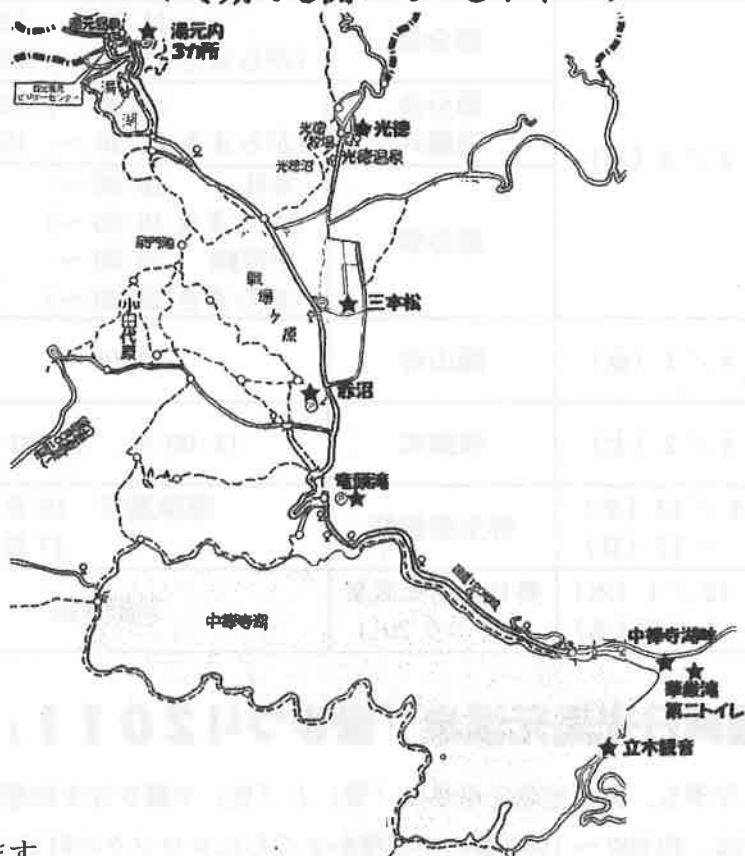
※奥日光では、冬の間、利用できないトイレがあります。(閉鎖期間は、雪の状況などによって変動します)

◆冬期閉鎖期間◆

トイレ	閉鎖期間(予定)
二荒山神社東側	~3/31
西六番園地	
華厳滝第一トイレ (自然博付近)	~4/上旬
赤沼情報センター	~4/25 ※雪の状況次第になります
小田代原	~3/31
千手ヶ浜	~4/25
イタリア大使館	~3/31
歌ヶ浜 明智平	~4/上旬
湯滝	~4/中旬 ※雪の状況次第になります
湯ノ湖畔	~4/中旬 ※雪の状況次第になります

※上記の日程は目安です。

◆冬期でも開いているトイレ◆



■スキー情報

※雪の状況により、オープン日に若干の変動があります。

スキー場	営業期間(予定)	お問合せ先
丸沼高原	11/12 ~ 5/8	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
光徳XC	~3月/末	日光アストリアホテル 【0288-55-0585】
日光湯元	12/23 ~ 3/末	日光湯元ロッヂ(シーズン中のみ) 【0288-62-2532】

■スノーシュー、クロスカントリースキー レンタル情報

日光湯元ビザターセンターでは、冬の間、スノーシューやクロスカントリースキーの貸し出しを行っています。料金は、以下のとおりです。雪の状況や、イベントの有無によって貸し出せない場合もありますので、ご利用の際は、当ビザターセンターまでお問合せください。

レンタルの種類	一日
子ども用スノーシュー(小学生以下)	500円
スノーシュー(プラスチック)	1,000円
スノーシュー(サロモン又はアルミ)	1,500円
ストック、スパッツ	各200円
クロスカントリースキーセット(板、靴、ストック)	2,500円

フィールドでは、
自己責任での安全確保
が基本です。マナーを
守り、楽しい一日を
お過ごしください。

XCスキー 足サイズ 17.5cm ~ 28.2cm
身長 110cm ~

■つり情報

場所	期間	お問合せ先
中禅寺湖(湖面東側のみ)	岸釣り: 4/上旬 ~ 船釣り: 4/中旬 ~	中禅寺湖漁業協同組合 【0288-55-0271】

■日光の催し（2月～4月）

日付	催し物	時間	場所	お問合せ先
2／3（木）	節分祭	11:00～、14:00～ (がらまき 11:50～、14:50～)	日光東照宮 五重塔前	日光東照宮 【0288-54-0560】
	節分会 追儺式	12:00～、14:45～ (がらまき 12:30～、15:15～)	日光山輪王寺 三仏堂	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
	節分祭	本社 16:00～ (がらまき 16:20～) 中宮祠 15:00～ (がらまき 15:30～)	二荒山神社 (本社、中宮祠)	日光二荒山神社 【0288-54-0535】 二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
4／1（金）	開山会	11:00～	日光山輪王寺 開山堂	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
4／2（土）	強飯式	11:00～、14:00～	日光山輪王寺 三仏堂	
4／13（水） ～17（日）	弥生祭例祭	家体運行 16日 17日	日光二荒山神社	日光二荒山神社 【0288-54-0535】
12／1（水） ～3／31（木）	奥日光湯元温泉 雪まつり 2011	下記参照	湯元温泉	（社）日光観光協会 【0288-54-2496】

■奥日光湯元温泉「雪まつり2011」

今季も、奥日光湯元温泉に「雪」と「光」で織りなす幻想的な世界が訪れました。冬のイベント「雪まつり」では、約800～1000個の小さなかまくらにロウソクの灯がともる「雪灯里」や、およそ30基もの雪窟の中に高さ約2mもの氷の彫刻を作り上げる「全日本氷彫刻奥日光大会」(1／22～氷が解けるまで展示)、スノーシューを履いて湯元の雪景色を満喫できる「雪上探検ツアー」など、他にも様々な企画が催されます。

※雪灯里（ゆきあかり）

点灯日：2月の毎週 金曜日・土曜日
点灯時間：各 17:00～21:00頃まで
会場：日光湯元ビジターセンター横園地
☆旅館案内所では、温かいお飲み物をご用意してお待ちしております。

※湯巡りスタンプラリー

雪まつり期間中、湯元温泉の参加ホテル・旅館にご宿泊のお客様へのお楽しみ企画。
参加ホテル・旅館のお風呂3箇所へ無料で入浴いただけます。
さらに、3箇所へご入浴し、スタンプを集めると、抽選で素敵な賞品が当たるチャンスが！

お問合せ：奥日光湯元温泉協同組合【0288-62-2570】
(火・水を除く)

※第10回 奥日光探検団 雪上探検ツアー

日時：2月20日（日）
8:30受付 9:15開会式 9:30スタート
コース：レベルごと（自己申告）に4コース
参加費：宿泊者 500円（大人子ども同額）
宿泊以外の方 1000円（大人子ども同額）
別途レンタル代 500円
申込み：日光市日光総合支所観光課【0288-53-3795】

※星あかりツアー（星空観察）

奥日光の夜空は、美しい自然のプラネタリウム。
星空観察員がご紹介します。
日時：1月29日（土）、3月毎週土曜日
各 8:00p.m. 湯元温泉を出発
観察場所：戦場ヶ原 三本松付近

次号は
3月下旬
発行予定です

■編集後記

奥日光に来て、初めての冬。雪だるまを作れないほどのさらさらパウダーの雪は、転がっても飛び降りてもふんわり私の体を受け止めてくれます。初めて雪斜面をお尻で滑りおりた、あの快感が忘れられません。（安田）

スノーシューを使えば、冬にしかできない遊びができる！

スノーシューを使えば、雪が大好きになる！！

こんな素敵なスノーシューやってみませんか？

やってみようスノーシュー

～はじめてのスノーシュー＆雪遊び～

日 時：平成 23 年 3 月 5 日・12 日（土）

各回 13:00～15:30

集合場所：日光湯元ビジターセンター

募 集：15 名（先着順）

対 象：小学生以上／雪の野外で活動が可能な方

参 加 費：大人 1,000 円 小・中学生 800 円

※別途レンタル代金大人 1,000 円

小学生以下 500 円

服装

体温調節のしやすく、

濡れてもいい服装。

防水性のある靴。（長靴不可）

※動くと暑く、

休憩すると寒く感じます。

※当日の状況により、スケジュールを変更することがございます。

ご了承ください。

※お申し込み頂いた方には後日詳しい要項をお送りいたします。

※参加中の怪我は、基本的に自己責任となります。

お問合せ・お申込みは

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

お申込みは、電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせください。

（平成 23 年 2 月 12 日（土）より受付開始です）

①イベントタイトル ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所（郵便番号から）

⑥電話番号（あればFAX番号も） ⑦前日の連絡先 ⑧前・後泊の有無 ⑨集合場所までの交通手段

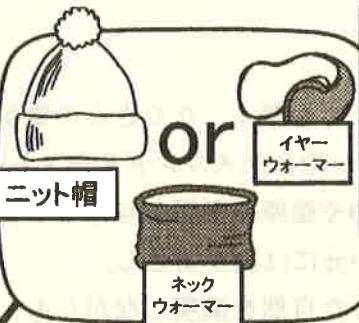
⑩この催しを何でお知りになったか ⑪スノーシューレンタルの有無

これで準備万端！ 冬のフィールドウェア

●サングラス・ゴーグル
冬の紫外線から眼や肌を守るための必需品。



or



ニット帽

or

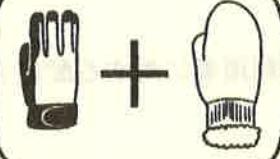


●耳・頭・首・腰
ここを温めろ！

この4か所は冷えを感じやすい。簡易カイロなども使い上手く体を温めよう。

●手袋

一つで防水と保温を兼ねた手袋もあるが、防水に特化した物と薄手の保温性のある手袋を重ねる方がオススメ。



+



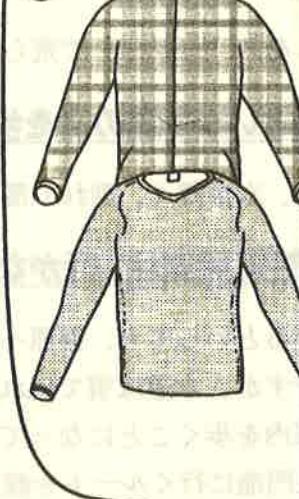
●ザックと中身
入れておきたい物！

ザックは防水性の高い物かザックカバーを使いたい。
防水性に不安がある時はザックの内側にビニール袋を置きその中に荷物を入れるとある程度カバーできる。



●アウター
防風・防水の要！

アウターの役割はすばり、防風・防水。しっかりした素材を選ぼう。

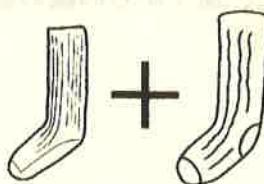


●ミドル
ミドルから脱げ！

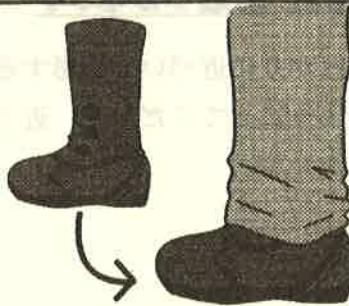
フリースやセーターなどで空気の層を作る。熱い時はミドルを脱ぎ着して体温調節する。

●インナー
シーンによって必要な機能が違う！

ハイキングなど動くことが目的ならば、速乾性。野鳥観察など止まっている事が多いうら保温性。



+



●靴下
ウェアと同じ考え方で着込んでいこう。

●スノーブーツ
スノーブーツの場合は、アウターの裾を入れず、ブーツを覆うようにしよう。

●登山靴
登山靴の場合、予め防水スプレーなどをかけておき、スバツを重ねよう。

冬の奥日光を楽しむために・・・

～フィールドでのマナー～

奥日光の冬はとても寒く、たくさんの雪が積もります。そんな奥日光の冬の楽しみ方のひとつとして、スノーシューやクロスカントリースキーでの雪原散策がありますが、利用の仕方によっては、雪の下にある植物や湿原に影響を与えててしまいます。湿原の植物は非常にデリケートで、傷つけてしまうとなかなか元には戻りません。

無雪期とは違った自然を満喫しながらも、自然や他の利用者に対する配慮を忘れないようお願いします。

●コース以外を歩いたり、コースからそれたりしない。

後から来る人を惑わせることになったり、踏みしめることで植生を傷めてしまう場合もあります。

●クロスカントリースキー専用コース(三本松や光徳周辺)をスノーシューで歩かない。

整備したコースをスノーシューで荒らさないよう、違う所で楽しみましょう。

●凍っているからといって湖の上を歩かない。

場所によっては、氷が薄く、割れて落ちる危険があります。

●戦場ヶ原の自然研究路は、行かないほうがいい。

雪に覆われているといつても、湿原への悪影響を避けるため、自然研究路は木道の上を歩いていただきたいのですが、木道は雪で隠れています。そして、木道の上がかまぼこ状になっていて歩きづらく、湿原内を歩くことになってしまいます。そうしないため、自然研究路を通らず小田代原を経由して泉門池に行くルートを設定しています。

●小田代原の1本のシラカバ、“貴婦人”に近づかない。

人気の“貴婦人”に、雪がチャンスとばかりに近づいて撮影する人が多くいます。植生へのダメージを避けるため、コースを外れないようにしてください。近くに行かず、遠くからの眺めを楽しみましょう。

発行元：日光湯元ビジターセンター

(2011.1.31 楓通信 91号)

奥日光 湯元温泉 雪まつり

OKUNIKKO
SNOW FESTIVAL

奥日光の幻想的な『雪』と『光』の世界

■主催 奥日光湯元温泉雪まつり実行委員会

■後援 日光市・(社)日光観光協会・日光地区観光協会連合会・日光商工会議所

■社団法人 日光観光協会 [年中無休 10:00~15:00] ■湯元温泉旅館協同組合 [火・水曜日を除く 10:00~16:00] ■日光湯元ビジターセンター [2月から水曜日を除く 10:00~15:00]
TEL 0288-54-2496 FAX 0288-54-2495 TEL 0288-62-2570 FAX 0288-62-2610 TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.nikko-jp.org/> <http://www.nikkoyumoto.com> <http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>



浅草・
新宿から約2時間
日光へのアクセスは直通運転で
便利な東武鉄道・JR東日本で

※ ラインは、JR・東武鉄道相互乗り入れ線です。
車両によっては停車しない駅もあります。



おかげ様で
10周年

雪灯里 ゆきあかり

2月の毎週金・土曜日(17:00~21:00頃まで)
湯元園地に約1000個の「雪灯里」を灯します。

ホットな飲み物をご用意してお待ちしております。

第10回 雪上探検ツアー 奥日光探検団

2011年2月20日(日)AM8:30~

【参加申込書必要】※各自弁当持参。出し・ツアーチケットにお汁粉や甘酒などの温かい飲み物をご用意しております。

■日時・内容/ 2011年2月20日(日)

■時間/ 8:30~受付・レンタル開始
9:15開会式 9:30スタート

■参加費用/宿泊者 500円(大人子供同額)
宿泊外1,000円(大人子供同額)

■受付集合会場/湯元レストハウス(湯の湖畔畔)
スタート会場 TEL 0288-62-2156

■ツアーコース/湯元レストハウスをスタート・ゴール地点としたループタイプの
雪上観察コースを設定しました。

※雪上探検ツアーのお申込み・受付・お問い合わせは 日光市 日光総合支所 観光課まで(TEL0288-53-3795)

※実況の場合は、主催者の判断で午前8時に実施される場合ございます。湯元レストハウス TEL 0288-62-2156 ※豪雪災害のため、コースを変更する場合があります。

星あかりツアー(星空観察)

冬の奥日光の夜空きれいでですよ!まさに自然のプラネタリウム!
星空観察員の説明を聞きながらロマンチックなひとときを。

■日 時 2010年12月25日(土) 2011年1月29日(土)
3月毎週土曜日 PM8:00出発

■観察場所 戰場ヶ原 三本松付近

雪まつりフォトコンテスト

奥日光の幻想的な風景と雪灯里、氷の彫刻、雪上探検ツアーやなどを撮影してみませんか?

雪まつり期間中にあなたの撮った写真をご応募下さい。

■最優秀賞1点

■優秀賞1点

■特別賞1点

■応募要領は、
<http://www.nikkoyumoto.com>
をご覧下さい。



大きなかまくら&大きな雪のスベリ台

5~7人くらい入れる大きなかまくらが出現!

大きな雪のスベリ台も

皆様のお越しをお待ちしております。

■日時 1月~3月上旬
■場所 湯元バス停付近 特設会場

'11全日本氷彫刻奥日光大会 雪窟の中の氷彫刻

全国有名ホテル、食品会社の調理人や彫刻士が氷で彫刻をし、カマクラの中で展示します。極寒のなか彫った高さ約2mの力作が、約30基並ぶ風景は壮観です。奥日光湯元温泉の氷の芸術をどうぞお楽しみ下さい。



▲昨年度最優秀作品(氷精)
ホテルニューオータニ駐在 幸田浩一さんの作品

●会 場 湖畔ひろば付近

●制作期間 1月20日(木)~21日(金)の夕方頃から
22日(土)AM10:00頃までに制作(制作中のところも見学できます)

●展示期間 1月22日(土)AM10:00~氷が解けるまで
(全夜ライトアップ 約2週間くらいで解けます)

有名ホテル一流シェフと彫刻士による
氷の芸術をどうぞお楽しみください



「湯巡りスタンプラリー」は、雪まつり開催期間中、湯元温泉の参加ホテル・旅館にご宿泊のお客様へのお楽しみ企画です。参加ホテル・旅館のお風呂3箇所(無料)にご入浴ください。(詳しくは湯元温泉協同組合へお問い合わせ下さい。)抽選で宿泊無料招待券3組6名様や日光の名産品をご用意いたしております。みなさまのご参加お待ちしております。

●期 間 2010年12月1日(水)~2011年3月31日(木)まで

●応募方法 応募用紙(各旅館にご用意しております)に必要事項をご記名上、下記まで葉書の裏に貼り付けてお送りください。

●応募締切 2011年4月10日(当日消印有効)

●応 募 先 〒321-1662 栃木県日光市湯元温泉
奥日光湯元温泉旅館協同組合

●抽 選 4月中に奥日光湯元温泉旅館協同組合のホームページ
<http://www.nikkoyumoto.com>で発表致します。
商品は発送をもってかえさせていただきます。

◎各施設のご利用に際してのお願い
団体様貸切日、休館日、清掃などの時間がございますのであらかじめその施設にご連絡・お問い合わせ下さいようお願い申し上げます。



雪まつりフォトコンテスト

奥日光の幻想的な風景と雪灯里、氷の彫刻、雪上探検ツアーやなどを撮影してみませんか?

雪まつり期間中にあなたの撮った写真をご応募下さい。

■最優秀賞1点

■優秀賞1点

■特別賞1点

■応募要領は、
<http://www.nikkoyumoto.com>
をご覧下さい。



中禅寺温泉 カマフラまつり

2/11(祝)~13(日)
(日光自然博物館前広場)

※各イベントの時間・場所・応募方法等、多少変更になる場合がありますのでご了承下さい。